

令和8年度
公民館緑分館 市民講座



家康がみた江戸の城と町

令和8年 9月8日(火) 午前10:00~正午

※15分前受付開始

対象者 小金井市在住、在勤、在学の方

参加費 無料

定員 30名 (抽選多数)

会場 公民館緑分館 学習室AB

申込 8/20(木)(必着)までに申込フォーム
または往復はがき、Eメール(1人1通)
に住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話
番号をご記入の上、お申し込みください。



<申込フォーム>

講師 齋藤 慎一 氏

公益財団法人東京都歴史文化財団江戸東京博物館学芸員。現在は東京都立大学講師。

著書に『中世東国の領域と城館』『戦国時代の終焉「北条の夢」と秀吉の天下統一』『中世武士の城』『中世を道から読む』『中世東国の道と城館』『江戸平安時代から家康の建設へ』他。共編書に『江戸の町を歩いてみる』他多数。

〜太田道灌から徳川秀忠へ
大江戸の言葉があらわすように、江戸は大会でした。ですが、徳川家康が来た頃、つまり江戸時代以前はどのような城や町だったのでしょうか？さらには太田道灌のころの江戸はどこまでわかるのでしょうか。さまざまな史資料を使って、イメージを広げてみたいと思います。

主催：小金井市公民館緑分館

〒184-0003 小金井市緑町3-3-23 緑センター
電話 042-387-7301 [✉k020414@nifty.com](mailto:k020414@nifty.com)



<HP>



<メール>